

**数量の関係を表す式 (3)**

【1】 次の数量の関係を，等式で表しなさい。

(1)  $b$  枚のクッキーを，1人4枚ずつ  $a$  人に配ったら，ちょうど全部なくなった。

答え                      $4a = b$

(2) 家からある場所へ行くために，40分バスに乗って，そのあと  $x$  分歩くと，合わせて  $y$  分かかった。

答え                      $40 + x = y$

(3) 20m のリボンから 3m のリボンを  $a$  本切り取ると，余りは  $b$  m になった。

答え                      $20 - 3a = b$

(4) ある日の遊園地の入場者数は，前の日の入場者数  $x$  人よりも 10%増えて  $y$  人になった。

答え                      $y = \frac{11}{10}x$

【2】 次の数量の関係を，不等式で表しなさい。

(1) 時速  $a$  km で 2 時間歩くと，歩いた道のりは  $b$  km 以上になった。

答え                      $2a \geq b$

(2) 1本80円のえんぴつ  $x$  本と 1本90円のボールペン  $y$  本を買って 1000円札を出すと，おつりがもらえた。

答え                      $80x + 90y < 1000$

(3) ある数  $x$  の 2 倍に  $y$  を足すと， $x$  の 5 倍よりも大きくなる。

答え                      $2x + y > 5x$

(4)  $a$  円の商品を定価の 30%引きで買ったなら，代金は 2000円以下になった。

答え                      $\frac{7}{10}a \leq 2000$

【3】 ある科学館の入館料は大人  $a$  円，子供  $b$  円である。このとき，次の等式や不等式は，どのような関係を表しているか答えなさい。

(1)  $a + 3b = 2200$

(2)  $2a + 2b > 2000$

答え(1)                     大人1人と子供3人の入館料の合計は2200円である。

答え(2)                     大人2人と子供2人の入館料の合計は2000円をこえる。